

平成30年9月5日

福島大学応援大使（第2弾）を委嘱します！

創立70周年記念事業である「福島大学応援大使」の創設については、8月1日の第116回定例記者会見において発表し、第1弾として芥川賞受賞作家である中村文則氏（行政社会学部卒）と詩人の和合亮一氏（教育学部卒）のお二人を応援大使として委嘱しました。

このたび第2弾として、下記の御三方を応援大使として委嘱いたします。

今後も、福島大学応援大使を増やしていきますので、随時、ご紹介いたします。

※「福島大学応援大使」は、各界で活躍されている本学卒業生・修了生等に委嘱し、本学を広く紹介することを通じて、本学の知名度及びイメージの向上を図ることを目的に創設しました。

【応援大使紹介】【第二弾】

- ・渡邊博美氏（福島県商工会議所連合会会長、福島商工会議所会頭、
福島ヤクルト販売㈱ 代表取締役会長）

経済学部卒

1970年（昭45年）福島ヤクルト販売入社。1992年（平4年）取締役就任。
2000年（平12年）代表取締役社長就任。2013年（平25年）福島商工会議所会頭就任および福島県商工会議所連合会会長就任。2014年（平26年）から現職。
2014年（平26年）から福島大学経営協議会委員を務める。

- ・三井田 健氏（株式会社明電舎代表取締役 取締役社長）

東京都出身、慶応義塾大学卒

1978年（昭53年）明電舎入社。2012年（平24年）取締役就任。2015年（平27年）副社長。2018年（平30年）6月から現職。2013年度（平25年度）～2017年度（平29年度）までの5年間、経済経営学類の「キャリア形成論」の特別講師を務める。

・堀下さゆり氏（シンガーソングライター）

福島県相馬市出身のシンガーソングライター。

2005 年（平 17 年）NHK みんなのうたで放映され話題となった「カゼノトオリミチ」でメジャーデビューし、CD リリース、ライヴツアー、楽曲提供、ラジオ DJ など幅広い活動を展開されている。

2012 年福島大学うつくしまふくしま未来支援センター『郷土に想いをよせる「同窓会」事業』のテーマソング「この街に咲く花のように」を提供いただいた（この曲はハウスメーカーの CM ソングにも起用された）。

（参考）

【応援大使の概要】

1. 委嘱

次のいずれかの者の中から、学長が委嘱する。

- (1) 本学卒業生、修了生又は福島県の出身者で、広く活躍している者若しくは本学又は福島県の知名度向上に貢献している方
- (2) 本学又は福島県にゆかりのある者で、本学又は福島県の知名度向上に資する方
- (3) その他学長が特に認める方

2. 任期

応援大使の任期は設けない。

3. 活動内容

本学HPやパンフレットへの掲載を基本とし、イベントの講演、記念誌への寄稿などを依頼する。

（お問い合わせ先）

総務課校友会・基金支援室 木村

電話：024-548-8505

メールアドレス：kouho@adb.fukushima-u.ac.jp

【応援大使からの一言コメント】

- ・ 渡邊博美氏（福島県商工会議所連合会会長、福島商工会議所会頭、
福島ヤクルト販売㈱ 代表取締役会長）

福島に生まれ育ち、福島大学で遊び、学び、かけがえの無い時を過ごしました。応援大使として、真摯に取り組んでいきたいと思えます。

- ・ 三井田 健氏（株式会社明電舎代表取締役 取締役社長）

震災に負けない福島大学に感銘を受けました。学生諸君は自分の夢を持って、自分を信じて突き進んでください。

- ・ 堀下さゆり氏（シンガーソングライター）

これまでも福大の皆さんと一緒に福島の子ども達とかけがえのない時間を過ごしてきました。

これからも音楽を通して生まれ故郷福島の元気を全国に発信していきたいです。